

2020年7月

JEC会員へのお知らせとお願い

— 「JECニュースレター」(通算第47号) —

JEC 理事長：寺西俊一、JEC 事務局長：大島堅一

JEC 事務局 ML アドレス (jec-hq@einap.org)

JEC-HP (<http://www.einap.org/jec/>)

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

JEC 会員の皆様には、JEC の準機関誌である『環境と公害』誌(岩波書店)の第49巻第1号(2019年7月発行)～第49巻第4号(2020年4月発行)を郵送サービスするとともに、JEC 会員 ML を通じて、同 ML 登録会員の皆様には、その都度、関連情報や案内等を配信させていただきました。

この間、新型コロナウイルス感染問題への対応のため、さまざまな取組みが中止ないし延期となってきましたが、今回の「JECニュースレター」(通算第47号)では、この間における JEC 関係の取組みについての報告や今後の取組みに関する案内、および、2020年度の「JEC 年会費納入」のお願い等、お送りさせていただきます。

1. 第36回日本環境会議(JEC)東京大会の案内：

次の第36回日本環境会議(JEC)東京大会は、JEC の準機関誌である『環境と公害』(岩波書店)の「創刊50周年」を記念する公開シンポジウムの形で開催いたします。なお、このシンポジウムは、新型コロナウイルス感染症対策のため、オンライン会議形式での開催となりますので、ご了承ください。

~~~~~

○日時： 2020年11月28日(土)13時30分～17時00分

○形式： オンライン会議(詳細な開催と参加の方法は、後日、JECHP、JEC 会員 ML で案内します。)

○開催プログラム：

- ・13時30分～13時45分：開会挨拶：寺西俊一(一橋大学名誉教授・JEC 理事長)  
：来賓挨拶：岡本 厚(岩波書店社長)

#### <公開シンポジウム> (『環境と公害』50年の到達点と今後の課題)

- ・13時50分～14時35分：記念講演：宮本憲一(大阪市立大学名誉教授・『環境と公害』編集顧問)  
「公害・環境政策の課題——『環境と公害』50周年記念に寄せて」
- ・14時35分～15時35分：パネル討論：司会進行：大久保規子(大阪大学教授・JEC 副理事長)  
発言者：淡路剛久(立教大学名誉教授・『環境と公害』編集代表)  
原科幸彦(千葉商科大学学長・『環境と公害』編集代表)  
磯野弥生(東京経済大学名誉教授・『環境と公害』編集同人)
- ・15時45分～16時45分：リレー・トーク(「50年の蓄積をどう受け継ぐか」(6人ほどから発言)  
司会進行：大島堅一(龍谷大学教授・JEC 事務局長)

(\*17時00分～18時00分：JEC 会員総会)(JEC 会員の方はご参加をお願いいたします。)

>この開催案内は、『環境と公害』(岩波書店)第50巻第1号にも掲載されています。

## 2. JEC「諫早湾干拓問題検証委員会」の設置と活動について：

今年(2020年)の4月、JEC事務局のもとに「諫早湾干拓問題検証委員会」(以下、<諫干検証委>)が新たに設置されました。この経緯は、以下のとおりです。

昨年(2019年)の9月、「よみがえれ！有明海訴訟」において、最高裁(2018年7月福岡高裁上告審)が差し戻し判決を下しました。これを受けて、同年11月17日、この有明海訴訟弁護団および公害弁連からの要請により、学際的な研究者グループとしてのJECが関与・協力することになり、年明けの1月末、JEC事務局会議にて<諫干検証委>を設置することが提案されました。そして、去る3月15日～同16日には、この<諫干検証委>の予定メンバー(うち12名)による諫早湾干拓現地調査が実施され、2020年度に入ってから、4月25日:<諫干検証委>第1回全体会議、5月30日:第2回全体会議、6月27日:第3回全体会議(いずれもZoom会議)が積み重ねられてきました。目下、この<諫干検証委>は、4つのWT(ワーキング・チーム)に分かれて、それぞれの検証課題での調査研究を進め、来年3月末をメドに、報告書および提言書をとりまとめていく予定となっています。

>より詳しくは、『環境と公害』第50巻第1号の「小特集:諫早湾干拓問題の検証と今後の課題」、参照。

## 3. JEC事務局業務の委託先を「あおぞら財団」に変更：

JEC事務局業務の一部(とくに会員管理関係業務)について、長らく、財団法人統計研究会に委託してきましたが、同財団法人が2017年3月末で解散となりました。その後、実際の業務を担当していたTさんが(株)クバプロに異動したことを受け、2018年度～2019年度の2か年度は、(株)クバプロに業務委託をしました。ところが、このTさんが2019年3月末に退職されることになり、急遽、新たな業務委託先を依頼する必要に迫られることになりました。幸いにも、この2020年度からは、JECとも縁が深い「公益財団法人公害地域再生センター」(「あおぞら財団」)にお引受けいただけることになりましたので、ここに会員の皆様にもお知らせしておきます。今後、JECの会費請求や関係書類等は、この「あおぞら財団」の担当者から郵送されることとなりますので、ご了承ください。

## 4. 【重要！】JEC会費納入のお願いについて：

今年度(2020年度)のJEC会費(年額8000円。学生会員は年額5000円に割引)の速やかなご納入についてお願い申し上げます。また、2019年度以前の会費滞納がある会員の皆さまには、その未納分を含めて、ご請求させていただきます。同封の「会費納入振込み用紙」にて速やかにご納入くださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

## 5. JEC会員拡大へのご協力のお願い：

この間、600名以上のJEC会員をめざしております(2020年6月末現在のJEC会員数:個人会員483名、団体会員:6団体、『環境と公害』定期購読会員:23名)。どうぞ、皆様の周りにおられる関係者にJEC入会を積極的にお勧めくださいますよう、よろしく、ご協力をお願い申し上げます。

\*なお、JEC入会の申し込みは、JECのHP(<http://www.einap.org/jec/>)からお願いいたします。

\*\*\*\*\*

### (同封物一覧)

<1>「JEC会員へのお知らせとお願い」(「JECニューズレター」通算第47号)(本状)(A4:2頁)

<2>「会費納入振込用紙」(2020年度会費未納者のみ。2019年度までの会費滞納者は、その請求も含む)